

トヨタ、新型車「アルテッツァジータ」を発売

トヨタ自動車(株)は、新型車「アルテッツァジータ^{*1}」を開発し、本日より全国のネットトヨタ店を通じて発売した。

アルテッツァジータは、美しさと機能性を合わせ持つ先進のデザインと、スポーツセダンアルテッツァの走りの資質を高次元で融合し、既存のセダン、クーペ、ステーションワゴンにはない魅力を付与した新ジャンルのクルマである。

【主な特長】

1. 美しさと機能性を合わせ持つ先進的かつ個性的なデザイン

流麗で軽快なシルエットが特徴的なデザインを創出するとともに、室内空間のユーティリティを追求

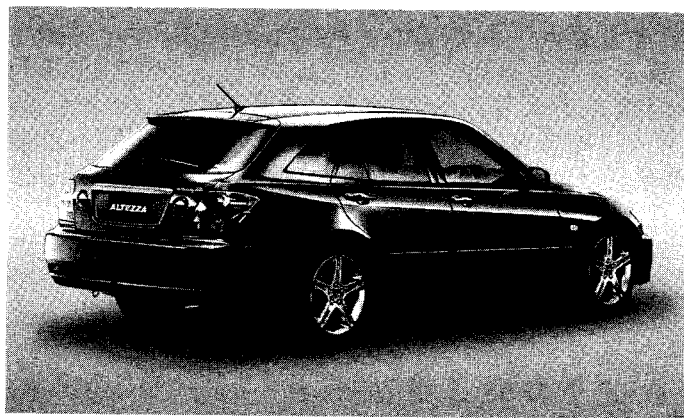
2. 走りの資質を支えるパフォーマンス

3.0ℓおよび2.0ℓのBEAMS^{*2}エンジン搭載による余裕の動力性能に加え、高剛性ボディ、優れた重量配分、洗練されたシャシーにより、リニアなハンドリング性能と卓越したスタビリティを実現。

また、3.0ℓエンジン搭載車には、よりアクティブな4WDモデルを設定

*1 アルテッツァジータ：アルテッツァ (ALTEZZA) は「高貴」、
ジータ (gita) は「小旅行」を意味するイタリア語

*2 BEAMS : Breakthrough Engine with Advanced Mechanism System
(先進機構を備えた画期的エンジン)



アルテッツァジータ AS200 "Z EDITION"
[TA-GXE10W-AWPVK(Z)]

【車両概要】

1. 美しさと機能性を合わせ持つ先進的かつ個性的なデザイン

流麗で軽快なシルエットが特徴的なデザインを創出するとともに、室内空間のユーティリティを追求

(1)エクステリア

- ① 荷室重視で箱型スタイルが特徴のワゴンとは一線を画し、流麗で軽快な新しいスタイルを追求
- ② フロントビューは、バンパーを中心に一体感のある力強い塊を表現するとともに、両サイドへのフォグランプ配置により、スポーティでワイドな表情を演出
- ③ サイドビューは、切れ味の良いサイドウインドウグラフィックスと抜けの良いルーフラインおよびバックライトの傾斜が強いコンパクトなキャビンにより、軽快で美しい先進的なスタイルを創出
- ④ リヤビューは、ラウンディッシュなバックドアガラスと絞り込みの強いコンパクトなキャビン、サイドから回り込んだ張り出し感のある力強いリヤフェンダーにより、ワイドで安定感のある塊を表現

(2)パッケージ

- ① エンジン、燃料タンクなど重量物を車両の中心に寄せた最適な重量配分により操る心地良さを追求しつつ、5人が乗車してもゆとりある室内空間を実現
- ② ラゲージスペースは、リヤシートフォールディング時620ℓ（VDA法）の容量を確保

【車両寸法等 <FR車>】

単位：mm

全長	4,505	室内長	1,890
全幅	1,725	室内幅	1,440
全高	1,420	室内高	1,165* ¹
ホイールベース	2,670	オーバーハング	前後790
トレッド	前後1,495		1,045
	1,475* ²	荷室容量 (ℓ・VDA法)	390/620* ³
最小回転半径 (m)	5.1		

- * 1 ムーンルーフ装着車は、1,125mm
- * 2 195/65 R15タイヤ装着車は、1,485mm
- * 3 リヤシートフォールディング時

(3)インテリア

- ① ゆとりの室内スペースには、上質かつスポーティな空間を創出
- ② インストルメントパネル上部からセンタークラスター・シフトレバーまわりにかけて、樹脂感をなくし軟らかな印象をもたらすソフトフィール塗装を施し、高い質感を表現
- ③ “L E D I T I O N” のシートには、シートサイド部に玉縁をあしらった本革＋エクセーナ表皮シートの標準装備に加え、シートメイン部に緻密な孔開け加工を施したパーフォレーションレザーを採用した玉縁付きの本革シートをオプション設定。他のグレードには、スポーティなファブリックシートを採用
- ④ ラゲージルームでは、フロア、バックドア、サイド部およびリヤシートバックボードを触感の良いファブリックで覆う一方、巻き取り式トノカバーケース、リヤフロアフィニッシュプレートなどに金属素材を採用することで、スポーティで高い質感を表現

(4)ユーティリティ

- ① 助手席シートは、シートバック前倒し機構を装備することにより、シートバックテーブルの機能を付加
- ② リヤシートは、フィッシングロッドなど長尺物の積載に対応可能な6：4分割可倒式を採用するとともにセンターアームレストを全車に装備

- ③ ラゲージルームには、フロアフロント下部にデッキフロントボックスおよび積み荷をロープやネットで固定するためのデッキフックを採用し、収納性と使用性に配慮
- ④ デッキフロア高さを二段階に切り替えることが可能で、可倒式リヤシートと組み合わせてフラットなフロアを確保できるフラットデッキボードを一部グレードを除き設定し、ラゲージルームの優れた使用性を実現

(5) 快適・機能装備

- ① 未使用時にはインストルメントパネル内に収納可能な電動ポップアップ式エレクトロマルチビジョンは、7インチワイドディスプレイとし、DVDボイスナビゲーションを採用したほか、FM多重放送、VICS*受信機器への接続に対応（全車にオプション設定）
* VICS : Vehicle Information and Communication System
（道路交通情報通信システム）
- ② オーディオでは、インダッシュCDチェンジャー・MD一体型AM/FM電子チューナーと6スピーカーとを組み合わせたシステム（ベースグレードはラジオレス4スピーカー）に加え、9スピーカーのスーパーライブサウンドシステムを全車にオプション設定
- ③ バックドアには、ハンドル内のスイッチを軽く押すことでロックを電氣的に解除し、優れた操作性を実現した電気式バックドアアウトサイドハンドルを設定

2. 走りの資質を支えるパフォーマンス

3.0ℓと2.0ℓのBEAMSエンジン搭載による余裕の動力性能に加え、高剛性ボディ、優れた重量配分、洗練されたシャシーにより、リニアなハンドリング性能と卓越したスタビリティを実現

(1) 余裕の動力性能

- ① BEAMS 2JZ-GEエンジン（直列6気筒3.0ℓ）
 - ・ VVT-i*¹、ステンレス製低熱容量エキゾーストマニホールド、ロングデュアル排気管、低背圧マフラーの採用などにより、優れた動力性能、燃費性能および静粛性を実現
 - ・ 4WD車では、ETCS-i*²の採用により、アクセル開度に対するエンジン出力をリニアに制御することで良好なアクセルコントロール性を確保
* 1 VVT-i : Variable Valve Timing-intelligent（連続可変バルブタイミング機構）
* 2 ETCS-i : Electronic Throttle Control System-intelligent
（電子制御スロットル）
- ② BEAMS 1G-FEエンジン（直列6気筒2.0ℓ）
 - ・ VVT-i、ステンレス製ロングデュアルエキゾーストシステム、可変吸気システムの採用、フリクションロスの低減などにより、スムーズな吹き上がりとともに静粛性を実現

[エンジン主要諸元]

型 式	排気量 (cc)	最 高 出 力 (kW/rpm)	最 大 ト ル ク (N・m/rpm)	10・15モード走行燃費 (km/ℓ)	
2JZ-GE	2,997	162 [220PS]/5,800	294 [30.0kg・m]/3,800	2WD (FR)	9.8*
				4WD	8.0
1G-FE	1,988	118 [160PS]/6,200	200 [20.4kg・m]/4,400	2WD (FR)	11.4

* 車両重量1,510kg以下の車。車両重量1,520kgを超える車は9.4km/ℓ

③ トランスミッション

- ・ 3.0ℓエンジン搭載のFR車には、フレックスロックアップ制御、ドライバーの意思や道路状況に応じてシフトパターンを切り替えるAI*-SHIFTなど先進の制御技術を駆使したスーパーインテリジェント5速オートマチック＜5 Super ECT＞を採用し、滑らかで伸びのある加速を実現するとともに、マニュアル感覚のシフト操作を楽しむステアシフトマチックを設定
* AI : Artificial Intelligence（人工知能）

- ・3.0ℓエンジン搭載の4WD車には、A I - S H I F Tを付加した電子制御式4速オートマチック（インテリジェント）＜E C T - i＞を採用し、滑らかでスムーズな変速フィーリングを実現
- ・2.0ℓエンジン搭載車には、電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック（インテリジェント）＜E C T - i E＞を採用し、滑らかでスムーズな変速フィーリングと低燃費を追求する一方、2速から5速までをつながりの良いクロスギヤレシオとし、キビキビとした走りを実現する6速マニュアルトランスミッションをラインアップ
- ・シフトレバーノブは、“L E D I T I O N” に本革巻製、他の全車には金属調の球形タイプを標準装備し、高級感、スポーティ感とあいまって操る心地良さの高揚に寄与

(2)優れた操縦性・走行安定性

- ① ボディ骨格やパネル構成はもとより、リヤまわりに各種のリインホースメント、クロスメンバー、ガセット類などを最適配置し結合することにより高剛性ボディを実現し、操縦性・走行安定性を追求
- ② エンジン、バッテリー、燃料タンクなどの重量物を車両の中心に寄せた最適な重量配分とともに、バックドアの構成部材にアルミを採用し大幅な軽量化を図ることにより、ヨー慣性モーメントを減少させ、優れた操舵応答性、収束性を実現
- ③ サスペンションは、熟成の4輪ダブルウィッシュボーン式を採用し、高剛性ボディ、優れた重量配分などとあいまって、リニアなハンドリング性能と卓越したスタビリティを実現
- ④ タイヤは、FR車には、フロントに215/45ZR17サイズ、リヤに225/45ZR17サイズ並びにアルミホイールを採用（2.0ℓエンジン搭載のベースグレードのみオプション、他は標準装備）、4WD車には、フロント、リヤとも215/45ZR17&アルミホイールを標準装備し、卓越したスタビリティ、優れた操縦性・走行安定性の実現に寄与

(3)4WDシステム

4WD車には、センターディファレンシャルにアクセル操作、ステアリング操作、路面状況などの走行状態に応じ、電子制御により最適な駆動力を前・後輪に配分し操縦性・走行安定性を高めるi-Four*システムを装備したフルタイム4WDシステムを採用し、よりアクティブな高い走破力を付与

*i-Four : intelligent Four

4. 安全・環境への配慮

予防安全、衝突安全の両面からクラストップレベルの高い安全性を追求する一方、低燃費の確保、排出ガスのクリーン化やリサイクルなど環境に多面的に配慮

(1)クラストップレベルの安全性追求

- ① 予防安全
 - ・ヨー慣性モーメントを減少させた重量配分、洗練されたシャシーなどによる優れた緊急回避運動性能の確保に加え、E B D*¹付A B S、ブレーキアシストを全車に標準装備
 - ・3.0ℓエンジン搭載車には、車両安定性制御システムV S C*²をオプション設定
 - ・豊かな光量と優れた配光特性を持つオートレベリング機能付ディスチャージヘッドランプ（ロービーム）を一部グレードを除き、ヘッドランプクリーナーとセットでオプション設定

* 1 E B D : Electronic Brake force Distribution（電子制動力配分制御）

* 2 V S C : Vehicle Stability Control（車両安定性制御システム）

②衝突安全

- ・40%ラップオフセット前面衝突試験を64km/h、フルラップ前面衝突試験および側面衝突試験を55km/hで実施し、進化した衝突安全ボディGOA*¹を採用
- ・運転席・助手席にSRS*²エアバッグやプリテンショナー&フォースリミッター付シートベルト並びに点滅式シートベルト非着用警告灯を全車に標準装備するとともに、SRSサイドエアバッグとSRSカーテンシールドエアバッグを“L EDITION”に標準装備し、他の全車にはセットでオプション設定
- ・ピラーやルーフサイドレールの内装材に、衝撃を吸収するリブなどを内蔵することにより、米国の頭部衝撃緩和基準レベルの性能を確保した構造のインテリアを採用
- ・後方から低速で衝突された時に乗員の頸部への衝撃を緩和するWIL*³コンセプトを取り入れたシート構造をフロント席に採用
- ・リヤの左右席には、ISO FIX*⁴に対応したチャイルドシート固定専用バーを設定

*1 GOA : Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)

*2 SRS : Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)

*3 WIL : Whiplash Injury Lessening (頸部傷害低減)

*4 ISO FIX : 誤使用防止、車両適合性の向上、取付方法の国際的な統一を目的としたISO (国際標準化機構) 規格のチャイルドシート固定方式

(2)環境への多面的配慮

- ①CO₂の削減を念頭に、先進のBEAMSエンジンや高効率トランスミッションの搭載などにより、低燃費を追求
- ②全車、低排出ガス車認定制度における「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」を達成
- ③リサイクル性に優れ、さらに強度、剛性、成形性を高めた軽量化に寄与する新TSOP*を前後バンパーに採用

*TSOP : Toyota Super Olefin Polymer

- ④ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤーハーネス被覆材を鉛フリーとするなど、環境負荷物質を低減

【販売概要】

1. 販売店 全国のネットトヨタ店
2. 月販目標台数 2,500台
3. 店頭発表 7月14日(土)、15日(日)

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

グレード	エンジン	駆動	トランスミッション	価格*
AS200	1G-FE (2.0ℓ)	2WD (FR)	6速マニュアル	2,180
			ECT-iE	2,190
			6速マニュアル	2,480
			ECT-iE	2,490
			6速マニュアル	2,720
			ECT-iE	2,740
AS300	2JZ-GE (3.0ℓ)	4WD	5 Super ECT	2,760
“L EDITION”				3,000
“N EDITION”				2,890
			ECT-i	3,080
“L EDITION”				3,280

◎：掲載写真

*北海道は17千円高、沖縄は24千円高

以上